

別紙様式3（一般競争入札）

平成30年度 岡山森林管理署公共工事契約状況

平成31年 3月 5日

分任支出負担行為担当官
岡山森林管理署長 川村 義治

工事名	施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
押渋林業専用道新設工事（ゼロ国債）	岡山県久米郡美咲町 大戸山国有林		林業専用道新設工事	新設延長 520.0m	一般競争入札 (施工体制確認型総合評価落札方式)
予定価格（税抜き）	調査基準価格（税抜き）	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所		
35,005,000 円	31,008,200 円	平成31年3月4日	岡山県津山市近長 755-1 株式会社 松本建設		
契約金額（税抜き）	工事着手の時期	工事完成の時期			
34,900,000 円	平成31年4月	平成31年12月			

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかつた者の商号又は名称及びその者を参加させなかつた理由
別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札筆記書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札(政府調達対象外)に付します。

平成31年1月23日

分任支出負担行為担当官
岡山森林管理署長 川村 義治

1 工事概要等

(1) 工事名 押渕林業専用道新設工事(ゼロ国債)(電子入札対象案件)

(2) 工事場所 岡山県久米郡美咲町 大戸山国有林

(3) 工事内容 林業専用道新設 520m

(4) 工期 契約締結日の翌日から292日間

なお、週休2日を達成できないことを事由に工期を減じることはしない。

(5) 本工事の入札は、適切かつ円滑な実施を目的として、技術提案書の提出を求め、当該技術提案書に基づき、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式(簡易型)のうち、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、入札説明書等に記載された要求要件を確実に実現できるかどうかを審査し、評価する施工体制確認型総合評価落札方式により行う。

(6) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(7) 本工事は、週休2日を促進する試行工事(受注者希望型)である。(原則、4週6休以上の現場閉所とする)

ア 本工事は、受注者の希望により「週休2日」を実施することができる工事であり、実施について施工計画書を提出する前に監督職員と協議するものとする。

イ 週休2日を促進する対象期間は工事着手日から工事完了日までとする。

ウ 対象期間を通じ週休2日(4週6休以上)を実施した場合には、精算時に以下の区分に応じて、補正を行うとともに、工事成績評定において加点評価する。

補正係数

区分	4週6休	4週7休	4週8休以上
労務費	1.01	1.03	1.05
機械経費(賃料)	1.01	1.03	1.04
共通仮設費率	1.01	1.03	1.04
現場管理費率	1.02	1.04	1.05

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(9) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、工事の始期から30日間の余裕期間を見込んだ工事である（但し、平成31年4月4日（工事着手期限）までに工事を開始すること）。

余裕期間内は、主任技術者の配置は要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことはできるが、資材の搬入、仮設物の設置等の工事を行ってはならない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により、工事着手できるものとする。

(10) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（相互の間隔が10km程度）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 近畿中国森林管理局における平成29・30年度に係る一般競争参加資格の「土木一式工事B、C、D等級」の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿中国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成15年4月1日から平成30年3月31までの間に元請けとして完成・引渡しが完了した、下記アからウまでのいずれかの要件を満たす工事の施工実績（以下「同種工事」という。）を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

同種工事：ア 林道（林業専用道を含む）新設工事（自動車道2級以上）
イ 保安林管理道等（資材運搬路を含む）新設工事（自動車道2級以上）
ウ 契約金額が500万円以上の補強土壁工、コンクリート擁壁工、ブロック積工のいずれかの工種を有する林道（林業専用道を含む。）改良工事若しくは林道（林業専用道を含む。）災害復旧工事

なお、同種工事の施工実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績表の評定点（以下「工事成績評定点」という。）が65点以上のものに限る。

共同企業体にあっては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

(5) 提出された技術提案書が適正であること。

(6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者を建設業法（昭和24年法律第100号）に基づき配置できること。

ただし、請負金額が3,500万円以上の場合は、主任技術者を専任で配置すること。この場

合、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者の専任の配置は要しない。

また、主任技術者の継続的な技術研鑽の重要性や建設業の働き方改革を推進する観点を踏まえ、技術研鑽のための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で技術者が短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保をし、発注者の承認を得た場合は主任技術者の配置は要しない。

また、本工事は、受注者が工事の始期を発注者が指定する工事着手期限までの間で設定できる工事であり、契約締結日の翌日から工事の始期までの間は、主任技術者の配置を要しない。

ア 建設業法第7条第2号イ、ロ又はハのいずれかに該当する者。

イ 平成15年4月1日以降平成30年3月31日までに完成・引渡しが完了した上記(4)の同種工事の施工経験を有する者であること。

共同企業体の構成員としての施工経験は、出資比率が20%以上である場合のものに限る。

ただし、共同企業体にあっては、1人の主任技術者が同種工事の施工経験を有していればよい。

なお、当該施工経験が森林管理局長等が発注した工事に係る施工経験である場合にあっては、工事成績評定点が入札説明書に示す点数未満のものは施工経験として認めない。

ウ 建設業法(昭和24年法律第100号)第7条第2号、第15条第2号に規定する本店、営業所等の専任技術者として登録されている者でないこと。

(7) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、競争参加資格確認資料(以下「確認資料」という。)及び技術提案書の提出期限の日から開札の時までの期間に、近畿中国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(8) 森林管理局長等が発注した工事で、平成28年度及び平成29年度に完成・引渡しした工事の実績がある場合においては、当該工事に係る工事成績評定点の平均が65点以上であること。

(9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)。(入札説明書参照)

(11) 建設業法に基づく「土木工事業」の許可を受けている本店、支店又は営業所が、岡山県内、又は隣接する広島県、鳥取県、兵庫県内に所在すること。また、共同企業体として申請書、確認資料及び技術提案書(以下「技術提案書等」という。)を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。

(12) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(13) 以下に定める届出をしていない建設業者(建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第3項に定める建設業者をいい、届出の義務がない者を除く。以下「社会保険等未加入建設業者」という。)でないこと。

ア 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出

- イ 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出
- ウ 雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出

(14) (2)の競争参加資格を有していない者であっても、競争参加資格の確認申請を行うことができる。

この場合、(1)及び(3)から(13)の事項を全て満たしているときは、開札の時において(2)の事項を満たしていることを条件として、競争参加資格があることを確認するものとする。

ただし、開札の時に(2)の事項を満たしていない場合は、競争参加資格がないものとする。

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争入札の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い技術提案書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 技術提案書等の提出期間、場所及び方法

ア 提出期間

平成31年1月24日から平成31年2月6日まで(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「休日」という。)を除く。)の9時00分から17時00分まで(12時から13時までを除く。)。

イ 申請書及び確認資料の提出場所

〒708-0006 岡山県津山市小田中228-1

岡山森林管理署 総務グループ

電話:050-3160-6135

ウ 技術提案書の提出場所

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75

近畿中国森林管理局 経理課

電話:06-6881-3479

エ その他

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、FAX等によるものは受け付けない。

ただし、承諾を得て紙入札による場合は、申請書及び確認資料は上記イに、技術提案書は上記ウに持参又は郵送(書留郵便に限る。提出期限必着。)すること。

(3) 技術提案書は、入札説明書に基づき申請書及び確認資料とは別のファイル又は文書として作成するものとし、申請書及び確認資料と併せて提出すること。

(4) 上記(2)のアに規定する期限までに、技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者は本競争入札に参加できない。

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は、以下の方法により落札者を決定する方式とする。

ア 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。

イ 上記2の(5)の技術提案書で示された実績等により、最大30点の加算点を与える。

ウ 上記2の(5)の技術提案書、下記6の(11)の施工体制に関するヒアリング及び追加資料等の内容に応じて、最大30点の施工体制評価点を与える。

エ 得られた標準点及び加算点並びに施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除し

て算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。

その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

以下に示す項目を評価項目とする。

- ア 企業の施工実績に関する事項
- イ 配置予定技術者の能力に関する事項
- ウ 企業の信頼性・地域への貢献に関する事項
- エ 施工体制の確保に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格及び技術提案書等をもって入札する。標準点に加算点及び施工体制評価点を加えた点数をその入札価格で除して評価値(評価値={(標準点+加算点+施工体制評価点)/入札価格})を算出し、次のア及びイの条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格では、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるて著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

ア 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が標準点(100点)を予定価格で除した数値(基準評価値)を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局:上記3の(2)のイと同じ。

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び近畿中国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。

なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記アからウにより入札説明書等必要な情報を交付する。

ア 交付、閲覧期間:平成31年1月23日から平成31年2月27日まで(休日を除く。)の9時00分から17時00分まで(12時から13時までを除く。)。

イ 交付、閲覧場所:上記(1)と同じ

ウ その他:配付資料は無料である。電子データを交付するので、電子データを記録することができる記録媒体(CD-R、CD-RWに限る。)を持参すること。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、持参以外の方法による提出は認めない。

ア 電子入札方式による入札の開始は、平成31年2月25日9時00分、締め切りは、平成31年2月28日 10時30分。

イ 紙入札方式による入札の場合は、ウの開札日に入札書を持参し、岡山森林管理署会議室において平成31年2月28日 10時30分に入札すること。

ウ 開札は、平成31年2月28日 11時00分に岡山森林管理署 会議室において行う。

エ　紙入札方式による入札の場合は、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写しを持参し、入札前に確認を受けること。なお、代理人が入札する場合は、委任状をあわせて持参し、入札前に確認を受けること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア　入札保証金:免除

イ　契約保証金:納付

ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。

(ア) 利付き国債の提供

(イ) 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書(様式は自由。)を電子入札システムにより提出すること。発注者の承諾を得て紙入札方式により入札する場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式は自由。)を提出すること。

なお、当該工事費内訳書未提出等の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

ア　本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、技術提案書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

イ　無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。

ウ　分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時において上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に該当する。

(5) 配置予定主任技術者等の確認

落札者決定後、CORINS(一般財団法人日本建設情報総合センターの工事実績情報システム)等により配置予定の主任技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定主任技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否:要

(7) 関連情報を入手するための照会窓口:上記3の(2)のイと同じ。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案書等の内容のヒアリング

技術提案書等の内容についてのヒアリングは原則行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 本案件は、技術提案書等の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準(建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務)」(平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知)による。

(11) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号) 第10条及び第11条にのっとり、第二者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容(日時、相手方及び働きかけの内容)を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会(以下、「委員会」という。)に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している期間において閲覧及びホームページより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(12) 施工体制を評価するために、技術提案書等の内容のヒアリングとは別に、施工体制に関するヒアリングを実施するとともに、技術提案書とは別に追加資料の提出を求める場合がある。
なお、ヒアリングに応じない者及び追加資料を提出しない者が行った入札は、入札に関する条件に違反した入札として無効とする。

(13) 建設業者は、建設業法上、その営業所ごとに専任の技術者を置くことになっており、工事の主任技術者等は原則兼務できないことに留意すること。

(14) 低入札価格調査又は特別重点調査を受けた者で過去2年度間の竣工工事で工事成績評定点が65点未満を通知された者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に上記2の(6)に定める要件を満たす技術者を1名現場に配置することとする。

(15) 下請契約からの社会保険等未加入建設業者の排除等について

工事の施工のために請負契約を締結する工事において、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請負人とはしないものとする。

ただし、受注者は、社会保険等未加入建設業者を下請負人とすることができる場合がある。この場合の要件、手続き並びに違約罰等については、入札説明書等による。

(16) 被災地域における被災農林漁家の就労機会の確保について

受注者は、工事の施工に当たっては、効率的な施工に配慮しつつ、被災地域における被災

農林漁家の就労希望者を優先的に雇用するよう努めるものとする。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、近畿中国森林管理局のホームページ「[発注者綱紀保持対策](#)」をご覧ください。

(別添1)

競争参加資格確認結果通知書

工事名：押渕林業専用道新設工事(ゼロ国債)

発注機関名：岡山森林管理署

入札公告日：平成31年1月23日

競争参加資格確認結果通知日：平成31年2月13日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
(株)松本建設 代表取締役 松本 清志	有	

(備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。

2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札筆記書

調達案件番号 003805012020180005
 調達案件名称 押渏林業専用道新設工事(ゼロ国債)(岡山森林管理署)

業者名称	業者区分	入札第1回			入札第2回			結果
		金額	技術評価点	評価値	金額	技術評価点	評価値	
(株)松本建設		36,000,000			34,900,000	145	4.154	落札

結 果 落札者決定
 入札執行月日 平成31年2月28日
 部 署 近畿中国森林管理局岡山森林管理署
 入札書比較価格 (税抜き) 35,005,000
 予定価格 (税込み) 37,805,400
 調査基準価格 (税抜き) 31,008,200
 基準評価値 2.856

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名 川村 義治 

立会・確認担当署名 福本 真也 

平成 30 年度

工 事 名 押渶林業専用道新設工事（ゼロ国債）積算内

公 表 積 算 因 子

岡山県久米郡美咲町 (大戸山国有林)

近畿中国森林管理局
岡山森林管理署

施業経費内訳書

岡山森林管理署

明細No.	工種	数量	単位	単価	金額	備考
1	切土工	4.000	工種	—	6,473,000	
2	盛土工	3.000	工種	—	3,112,000	
3	擁壁工	5.000	工種	—	1,823,000	
4	積工	3.000	工種	—	162,000	
5	法面保護工	3.000	工種	—	1,214,000	
6	路盤工	5.000	工種	—	904,000	
7	排水施設工	18.000	工種	—	5,375,000	
8	伐開工	1.000	工種	—	943,000	
9	付帯設備工	4.000	工種	—	53,000	
10	仮設工	1.000	工種	—	89,000	
11	直接工事費(仮設費)				112,000	
	細計				20,260,000	(直接工事費)
12	間接工事費 共通仮設費	1.000	式	—	2,353,000	
	細計				2,353,000	
	小計				22,613,000	(純工事費)
13	間接工事費 現場管理費	1.000	式	—	6,922,000	
	小計				6,922,000	
	計				29,535,000	(工事原価)
14	一般管理費等	1.000	式	—	5,470,000	
	計				5,470,000	
	合計				35,005,000	(工事価格)
	消費税相当額	8.000	%	—	2,800,400	
	計				2,800,400	

施業経費内訳書

岡山森林管理署

明細書

No.1 切土工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要
7001	礫質土切土	BH=山積0.80m3級対策型 後方小旋回	1665.000	m3	
7002	軟岩(I)A切土	BH=山積0.80m3級対策型 後方小旋回	76.000	m3	
7003	軟岩(I)B切土	火薬併用 大型ブレーカ対策型 後方小旋回	212.000	m3	
7004	軟岩(II)切土	火薬併用 大型ブレーカ対策型 後方小旋回	3353.000	m3	
計			数量	4.000	工種
(備考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			

明 細 書

No.3 擁壁工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要
7010	コンクリート擁壁工	18-8-40BB	10.400	m3	
7013	補強土壁工		84.000	m2	
2125	礫質土床堀	BH=0.80m3級対策型後方小旋回	57.000	m3	
2153	軟岩(I)B床堀[OUT]	BH=0.80m3級対策型後方小旋回	11.000	m3	
2154	軟岩(II)床堀[OUT]	BH=0.80m3級対策型後方小旋回	65.000	m3	
計			数量	5.000	工種
(備 考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			

明 細 書

No.4 積工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要
7032	コンクリート土のう積工		10.100	m2	
2125	礫質土床堀	BH=0.80m3級対策型後方小旋回	13.000	m3	
2153	軟岩(I)B床堀[OUT]	BH=0.80m3級対策型後方小旋回	1.000	m3	
計			数量	3.000	工種
(備 考)	施工条件による補正 労務費補正係数(通勤補正)	1.00 1.00			

明 細 書

No.5 法面保護工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署		(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要	
2279	裸土羽(礫質土)	機械(BH-0.80)盛土面對策型後方小旋回	1802.800	m2		
7019	種子吹付工	市場単価	1777.000	m2		
7020	木柵工	H=0.45~0.55	50.000	m		
計			数量	3.000	工種	
(備 考)	施工条件による補正 労務費補正係数(通勤補正)	1.00				

明細書

No.6 路盤工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名 称	仕様・摘要	数 量	単位	摘 要
7021	砂利敷込工	敷厚10cm	588.600	m2	
7023	アスファルト舗装工A	アスコン(13)t=0.05 上層0.10 下層0.15	9.400	m2	
7053	アスファルト舗装工B	アスコン(13)t=0.05	9.400	m2	
7025	コンクリート路面工	曲げ4.5-6.5-40BB 敷厚15cm	100.400	m2	
7028	舗装止めコンクリート		0.400	m3	
計			数量	5.000	工種
(備 考)	施工条件による補正 労務費補正係数(通勤補正)	1.00 1.00			

明 細 書

No.7 排水施設工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名 称	仕様・摘要	数 量	単位	摘 要
7033	グレーチング横断溝布設A	300A	20.000	m	
7050	グレーチング横断溝布設B	300C	6.000	m	
7054	グレーチング据付		22.000	m	
7034	木製路面排水工	Aタイプ	40.000	m	
7035	流末処理工	木製路面排水工用	4.000	m	
7036	木製枠工		78.800	m	
7038	PEP暗渠布設工A	φ 600 無孔管	27.400	m	
7041	PEP暗渠布設工B	φ 200 有孔管	132.000	m	
7043	コルゲートU字フリューム据付工A	350-350	6.000	m	
7044	コルゲートU字フリューム据付工B	500-500	199.000	m	
7045	集水ますA	0.8×0.8×0.8	5.000	個	
7055	集水ますB	1.2×1.0×1.0	1.000	個	
7056	集水ますC	1.2×1.2×0.8	2.000	個	
7049	簡易コンクリート横断溝		10.000	m	
7029	駒止めコンクリート		0.300	m3	
7057	呑口切取工	BH=0.80m3級小旋回	30.000	m3	
7058	角フリューム布設	350	11.000	m	
7063	水叩工	スロープ式(詰石)	4.000	m	
計			数量	18.000	工種
(備 考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			

明 細 書

No.9 付帶設備工

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要
7048	ゲート設置工		1.000	式	
7046	林道標識(起点)設置工		1.000	基	
7047	距離標識設置工	距離標識	1.000	本	
7031	視線誘導標移設工	コンクリート建込用	1.000	本	
計			数量	4.000	工種
(備 考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			

明細書

No.11 仮設費

(構造)		(地内:県名) 岡山	(管理署名等) 岡山森林管理署	(単価:ブロック) 岡山(普)	(単価:地区No)
単価No.	名称	仕様・摘要	数量	単位	摘要要
7059	舗装版取壊し工	アスファルト 15cm以下	97.400	m2	
7062	排水構造物取壊し工		39.000	m	
6031	アスファルト殻処分費		4.480	t	
6030	コンクリート殻(無筋)処分費		6.020	t	
計			数量	4.000	工種
(備考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			

明 細 書

No.12 間接工事費・共通仮設費

T:直接工事費	20,260,000	補正鋼材費等 (-)	<input type="radio"/> 定率仮設費率%	11.37	
処分費	13,000	P:定率仮設費対象額	<input type="checkbox"/> 施工地域補正係数	×1.00	
処分費控除額	13,000		<input type="radio"/> 採用仮設費率%	11.37	
支給材料費等 (+)		適用諸経費率区分	<input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 週休2日補正係数 ×1.00	
積上仮設費 ◇ 定率対象外 ◇	単価No.	名 称	仕様・摘要	単位	摘 要
		7051 産業廃棄物運搬費	10tダンプ コンクリート殻(無筋)、ア	m3	
その他経費					
計 B (その他経費)					
定率共通仮設費	C(千円位未満切捨)	P*	11.37 %		
合 計 (A+C)					
(備 考)	施工条件による補正	1.00			
	労務費補正係数(通勤補正)	1.00			